



令和6年度北海道旭川盲学校第2回学校運営協議会を11月7日（木）に開催しました。

- (1) 1日防災学校について (2) 学習発表会について (3) 学校評価について
(4) 今後のコミュニティ・スクールについて（熟議）

の内容で開催されました。水上委員長からの挨拶を行ったあと、学校運営協議会で熟議し、実現した内容を報告しました。その後、委員の皆様と一緒に今後のコミュニティ・スクールについて子ども、保護者、地域の方と一緒にできる教育活動について更に話し合われました。



○1日防災学校の報告について

- ・町内会の方から「子供たちと顔を合わせておけば、万一の災害時にも行動、対応しやすい」ご意見があったが本当にそう思う。素晴らしい取組だったと思う。
- ・防災かわら版というものがあり、デイジーで聞けるのでデータを提供したいと思う。
- ・自衛隊としては特別支援学校の対応は初めてのことで勉強になったと報告を受けている。
- ・今回の取組はいろいろな情報・意識付けになって良かった。地域（特に町内会）を含めた活動ができて良かった。
- ・学校運営協議会で熟議されたことが、すぐに実現されたことは大変素晴らしいことである。
- ・旭川だと防災は関係ないと感じますが、実際は怖いものなのでよい活動だと思った。

○学習発表会の報告について

- ・おやじの会の参加+ALTと一緒に学習を行うことができた。
- ・すばらしく楽しい会で良かった。
- ・町内会も関わっていただけたと思った。
- ・「地域連携」がよく見えた。また、同窓会も少しでも関わっていただけたと思った。
- ・楽しい雰囲気を見て取れた。おやじの会も楽しそうであった。
- ・次回は、「母親会」で学習発表会の出し物をやろうという意見があった。
- ・旭川盲学校における学校・地域等の活動が素晴らしくなっていると感じた。
- ・「まとまり」と「意気込み」を今回の活動を見て感じた。

<熟議の内容>

- ・ある特別支援学校ではボランティアがコロナ禍を明けて少しずつ入っている状況である。（書道の講師・バレーボールの講師等）また、ヤクルトさんはボランティア等の活動に協力をしていると聞いている。
- ・読書環境を整え、視覚障がいの方にも読んでほしいため、読書の機会を増やしてほしいと思っている。盲学校にデイジー図書を聞くための機器を貸し出すことも可能である。
- ・冬季の学校行事は何かあるのか。冬に外に出て体を動かすようなことができれば良いと思う。
- ・地域の旭川雪まつりや市民雪像制作などに参加するのはどうか。
- ・町内会と一緒に調理実習や昔の遊びなどを行うのはどうか。
- ・町内会と「しめ縄づくり」「もちつき」「畑づくり」などはどうか。